



府中二中だより

教育目標 自分らしく しなやかに たくましく
スローガン 笑顔満開の学校

令和 8 年度
4 月 13 日 発行
第 2 号
府中第二中学校
校長 成清敏治
電話 361-9302

第 80 回入学式 式辞

桜花爛漫、花々が春の香りを届ける心地よい季節になりました。本日この良き日に、第 80 回入学式が挙行できますことを、心から御礼申し上げます。最初で最後、一生に一度しかない中学校の入学式です。未来への希望が溢れ、いつまでも思い出に残る入学式を執り行っていきたいと思います。

御来賓の皆さまにおかれましても、御多用な中、入学式に御参列いただき、大変にありがとうございます。また保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、誠におめでとうございませぬ。中学校入学という節目の日を迎え、感慨もひとしおのことと存じます。お子様の成長・笑顔という一点で学校と保護者と地域が共々に 3 年間の中学校生活を温かく一緒に見守っていただき、お子様が充実した日常生活・学校生活を送れるよう御支援をお願い致します。

さて、235 名の新入生の皆さん、府中第二中学校への入学おめでとうございませぬ。皆さんは、これから始まる中学校生活への期待と不安を抱えていると思ひませぬ。しかし、全く心配はいりませぬ。頼りになる先生方や 2・3 年生の先輩方が、様々な場面で力を貸してくれ、優しく教えてくれます。今後、いろいろな悩みを抱え、思うようにならぬ困ってしまう場面もあるかと思ひませぬが、そんな時こそ遠慮せぬに周囲の大人や友人、先輩に声をかけて相談してください。学校全体そして社会全体で皆さんを支えていきます。

今日は節目である大事な中学校生活のスタートの日です。「中学校時代に『こだわり』をもって生活してほしい」ということで、具体的に 3 点お話をします。これから話すことを念頭に置いて、3 年間頑張ってください。

第一のこだわりは、「学び続ける」ということです。それは机の上にかじりついて勉強することとは違ひませぬ。皆さんの年代は、思春期という時期で、心も身体も子供から大人になる、とても大事な時期です。自己主張も多くなつてきます。それ自体は否定するものではありませんが、その主張が正しいかどうかを常に振り返る必要はあります。ここでの「学び続ける」という意味は、自分自身を磨くことにつながるかどうかということです。毎日の生活でいろいろな学びを得ていくのが学校生活です。友人や先生方との対話、知らないことを学ぶ学習、世の中で起っている出来事に目や耳を傾けること、様々なことを吸収して自身の人格が磨かれていきます。それが「心の財産」という宝です。人間が人間として生きていくには、人間同士の信頼や対話、協働して新しい未来を創造することが重要です。その学び続ける姿勢をもち「心の財産」を構築する 3 年間にしてください。

第二のこだわりは「教育目標」です。府中二中の教育目標は「自分らしく しなやかに たくましく」です。

「自分らしく」とは、人生の基礎を築く中学校時代は、様々な教科を学習して知識を得ていきますが、他人と比較する必要は全くありません。昨日の自分と比べて、また明日の自分とどう向き合うかを問い続けてください。自分の関心あるものを追及・探究し、自分らしく学習を習得していくこともできます。好奇心をもち、未知のものを探究していく中に、自分らしい学びの可能性が見出せるチャンスが中学校時代にはあると確信してください。

現在、大リーグで活躍する大谷翔平選手は「二刀流についていろいろ言われますが、言いたい人には言わせておけばいいし、自分がしっかりやっていたらそれでいい」と言っています。アメリカに移籍したころ、二刀流は通用しないなど周囲は批判的な意見もありました。しかし彼はそれらをはねのけ、現在の地位を勝ち取っています。それは常に自分自身と向き合ったからです。

「しなやかに」とは、柔軟さです。時代の変化が激しい現代は、価値観がすぐに更新され、新しい変化を受け入れていかなくてははいけません。今までの価値観にこだわってはいは、時代遅れになっていきます。様々な人とコミュニケーションをとり、対話を通して意見交換し、様々な考え方を取り入れ、協働しながら新しいものを創造する。それがこれから生きる皆さんが身につけるべき力です。

「たくましく」とは、どんなに知識を習得して、柔軟に対応できたとしても、心身ともにたくましくないと社会で生きていくのは困難です。もちろん周囲に助けを借りたり、相談したりすることは大事です。学校生活で失敗もあるし、うまくいかない時もあります。しかし最後に立ち上がる力をもっているのは自分自身です。

世界的に活躍している YOASOBI のボーカル、幾田りらさんは中学校時代に「勇気1秒 後悔一生」という言葉を胸に刻み、それ以来、「絶対に後悔しない選択をするようにしている」と言います。自分を信じて勇気をもって1歩踏み出す。結果は様々ですが、だからこそ、みんなで支え合い、励まし合いながら、様々な困難に立ち向かって乗り越えていき、たくましい学校生活を送ってほしいと願っています。

個々人の力が最大に発揮できる環境は「平和」です。**第三のこだわりは、皆さん1人1人が「平和」を生み出せる人**になってほしい。世界では戦争や紛争が続いています。一瞬で命を奪われる現状が世界にはあります。国家間で力による平和を推し進めています。が、武力や暴力では絶対に平和は訪れません。ユネスコ憲章の前文に「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かねばならない」とあります。皆さん自身が平和の心をもつこと、これこそが学校教育の究極の目標であり、皆さんが身につけるべき人格だと断言します。自分の周囲は平和だ！と言い切れる学校生活を送ってください。また、そのために大人はその平和を構築するために努力します。

結びに、本日から新入生235名を迎え、府中第二中学校の歴史と伝統を踏まえ、新たな歴史、平和な社会を創造し貢献する人材を輩出する府中第二中学校を目指していくことを誓い入学式の式辞といたします。

令和8年4月7日

府中市立府中第二中学校校長

成清 敏治

